

平成20年度 研修計画の概要

本県の林業関係研修については、「岩手県林業技術センター条例」第2条により当センターが実施しておりますが、その計画は、毎年度当初に策定されており、平成20年度は次の内容で実施することとしております。

重点事項

森林組合等職員研修 の重点的実施

本年度は、県が18年度から重点的に取組んでいる「地域けん引型林業経営体」の取組と、全国森林組合連合会が平成19年度から強力に推進している「提案型集約化施設」の取組に呼応して、「森林組合等職員研修」を重点的に取組むこととしております。このうち、経営改善等連合会が主催して実施するものについては支援するものとし、当センターが主催して行うものとしては、業務及び現場担当職員等を対象に、提案型集約化施設についての研修、並びに森林評価、素材生産コスト分析、作業路

作設など、あるべき森林の姿に誘導する担い手及び組合の収益にかかると技術向上を図る研修について実施することとしております。

1 森林組合職員研修	時期	期間	定員	備考
(1) 提案型集約化施設推進研修 ア 提案型集約化施設推進研修	9月	2日	各40名程度	講師：中央研修受講者
イ 施設集約化システム研修	5月	〃	〃	
(2) パソコン処理研修		〃	〃	
(3) 森林評価及びコスト分析研修	6月～12月	6ヶ月	〃	20年中に実行し、21年3月に報告会
(4) 高性能林業機械システム及び作業路研修	8月	3日	20名程度	高性能林業機械オペレータ養成研修の傍聴

市町村の林業関係職員を対象に、

林業行政事務の市町村に関係深い内容を中心に、初級研修を実施します。

林業機械研修

林業労働力の質的向上と労働安全の確保を図るため、次の研修を実施します。

2 林業機械研修	時期	募集	備考
(1) ショベルローダー等運転技能研修	5.19～24	10人	
(2) 車両系建設機械運転技能研修	6.9～14	20	
(3) 林業架線作業研修	7.7～25	20	業務経験2年以上
(4) 高性能林業機械オペレータ養成研修	8.25～9.19	10	要：伐木、機械集材装置、林内作業車作業資格
(5) はい作業技能研修	10.28～29	20	業務経験3年以上
(6) 地山の掘削及び土止め支保工作業主任者研修	11.12～14	20	〃

林業特技研修

近年に成果のあった研究及び特に普及促進が求められている内容等について、その技術を普及定着させるための研修を実施します。



施設利用研修

本県林業、林産業の振興を図るため、林業関係団体等が実施する研修会等についてセンター講義室等の利用の申込みがあった場合、内容が適切と認められた場合は、ご利用いただいております。

(岩手県林業技術センター研修部)